



私の一筆

Flow Design Studio
代表取締役

大宮 篤士



【今月の会員様インタビュー】

『まだ世の中にない、
新しい価値をデザインしたい』

Flow Design Studio
代表取締役

大宮 篤士

東日本大震災を後世に伝えるために ——『さくら並木プロジェクト』に参加



東日本大震災の大津波を100年後に伝える 『さくら並木プロジェクト』

三陸地方は100年ごとに大津波に襲われる。そう言われています。

1896年に起きた、明治三陸地震と大津波。その津波の到達点に「此処より下に家を建てるな」という石碑を建てた先人がいました。石碑の文言を守り続けたある集落は、今回の津波に巻き込まれなかったそうです。

『さくら並木ネットワーク』はこの教えをもとに、東日本大震災の津波到達最高点に桜並木の造成を進めているNPO法人です。大津波で犠牲になった人々の魂を慰め、惨事を風化させず後世に伝えるために、そして100年後に再び大津波が起こったときには、桜並木が避難の目印となって一人でも多くの命が助かることを願い、桜の植樹を行っています。

ガーデンシティクラブ大阪（GCCO）はこの主旨に賛同し、ハウス・コミッティの『がんばれ日本！応援ランチ』で集めた寄付金を、桜10本分の『桜寄金』として送りました。

被災地に生きる人々の癒しと、 亡くなった方々の鎮魂のために

GCCOの桜は今年の春、石巻市雄勝町寺宇42-3に植えられました。

雄勝といえば、硯の生産日本一の町です。スレート瓦の名産地でもあり、新装された東京駅には雄勝の瓦が使われています。しかし石巻市の端に位置しているため支援が届きにくく、震災から半年後、当時東北工業大学の学長を務めていた（復興大学の学長も兼務）沢田康次様が訪れたとき、雄勝は“灰色の死んだ町”になっていたそうです。

「せめて満開の桜を町の中で見ることができたら、人々の心はわずかでも癒されると思います。どうか、雄勝に桜を植えてあげてください」

沢田様のお言葉が心に染み、植樹先を雄勝町に決定しました。そして桜を植える当日は、地主の奥様とお話する機会もいただきました。

奥様は地震が起きたとき、車で外出中でした。道路が陥没し、別のルートで自宅に戻ろうと坂道を上がったところで、二度目の大きな津波が町を襲うのが見えました。ご主人がいるはずの自宅

も、波にのまれました。

奥様をご主人を探して、あちこちの遺体安置所にも足を運んだそうです。しかし今もまだ、見つかっていないとのことでした。

「毎日毎日、主人を探して歩き回りました」

「今日は、主人への思いを込めて、桜を植えたいと思います」

涙を流しながら語ってくださったその姿に、GCCOの桜が大きく育って花を咲かせ、奥様や、東北のたくさんの方々の悲しみを少しでも癒してくれれば……そう願わずにはいられませんでした。

雄勝で成長するGOCCの桜に、 会いに行きましょう

被災者にとって最も辛いのは、人々に忘れ去られることです。植樹された桜は、被災地の方々の心を癒してくれるでしょう。そして、その桜を見るために多くの人が足を運び、その度に震災のことを思い出してくれたら、大きな励みとなるに違いありません。

今回の活動を通して、津波の被害だけではなく、命について深く考えさせられました。私たちはこの世に生まれるとき、先人から『思い』というバトンを受け取ります。そうして自分の命が終わり、この世を去る前に、私たちは自分のバトンをよりきれいで優しい『思い』にして、次の世代に渡す責任を負っているのではないのでしょうか。

植樹された桜は、東北の被災地と、日本全国および世界のサポーターを結ぶ絆そのものです。皆様のご寄付で植えられ、地元の人々によって大切に育てられている桜を、どうか見に行ってください。



「まだ世の中にない、 新しい価値をデザインしたい」

大宮 篤士 Atsushi Omiya



ラグビーとデザインで、
人に感動を与えたい

高校のころ、授業中はノートに雲や自分の親指をスケッチして過ごし、放課後はラグビー部に打ち込んでいました。美術と体育の成績は常に5段階評価の『5』。それが自分にとっては特に理由もなく当たり前のことでしたが、3年生のときに「ラグビーと美術は全然違うものだろう。どうしてお前の中で同列なんだ？」と担任教師から質問され、これは自分の人生の命題だと感じ、卒業後にオーストラリアへワーキングホリデーに行きました。いわゆる「自分探しの旅」です。

異国の地では躓くことが多く、自分の無力さを痛感しながらも「ラグビーも美術も、人に感動を与えるものだ。自分は人を感動させたいのだ」という解答を手に入れ、それが全ての原点だと分かりました。帰国後は大阪芸術大学に進学し、工業デザインを学びながらラグビー部の主将も務めました。そしてデザインとスポーツの両方に関われるミズノに就職。そこで企画から製造、販売に至るまでの大きな流れ

PROFILE

大宮 篤士 略歴

平成九年	大阪芸術大学 インダストリアルデザイン学科卒業
同年	ミスノ株式会社デザイン部入社、 在職中にGOOD DESIGN賞受賞多数
平成十四年	独立しFlow Design Studio を設立、代表取締役
神戸異人館、フランス料理店、 コクヨ上海オフィス、舞子ヒラなどの内装設計、 施工、建築デザイン、プロダクトデザイン、 広告、「VCM」のプロデュース等、 幅広く手がける。	

を経験して、デザインに対する考え方が大きく変わりました。

例えば工場の技術者から話を聞いたときは、ステッチを一本追加すると作業工程にどのような変更を強いました。その後はデザイン画を描く際にラインを一本引くだけでも気合いが入るようになり「なぜこのラインが必要なのか」「なぜこの形状なのか」等を全て説明できるようにになりました。自社の技術を把握することはデザインの根拠となる知識の蓄積になり、どのような店舗やお客様に受け入れられるかを調べれば次の商品開発のヒントが得られました。全体を見ながらデザインすることの面白さ・楽しさは、ラグビーと同じでした。戦略への理



大阪芸術大学ラグビー部時代

解や全体を見る視野がなければ、チームに貢献するプレイは不可能です。良いチームプレイができて、はじめて試合に勝つことができるのです。

デザインは『閃き』より
『整理』が9割

ミズノに在職中、人員転換で管理職になっていく先輩デザイナーを見ているうちに「自分は生涯デザイナーであり続けたい」「そのためには自分でルールを敷かなければならない」という考えが強まり、独立を決意しました。Flow Design Studioでは、工業デザインを基本に、グラフィック、広告、映像、店舗設計など、デザインと名のつくもの全てに取り組んでいます。

例えば排ガス測定装置で世界トップシェアを誇る堀場製作所から新商品のデザインを依頼されたときは、開発チームに加わって仕事をしました。技術者の方には機械の仕組みを教わりながら、外観のみならずスペースやコンセントワークの決定まで携わり、2〜3年かけて全ての条件を満たすデザインを完成させました(その製品は今年の機械工学デザイン賞・審査委員会特別賞をいただきました)。また、海外の子会社製品を含む全製品のイメージを統一するという仕事もさせていただきました。各社の要望を聞き、共通項や「堀場らしさ」に必要な要素をピックアップした上で、フォントやカラー、ロゴの配置を指定していきました。

デザイナーの仕事は「頭に閃いたイメージを絵に描いて提示するだけ」と思っている方が多いようですが、私の場合は絵を描く作業が全体の1割で、残りの9割はヒアリングや情報・条件の整理に費やしています。言われたことを言われた通りに表現するのは簡単ですが、しかしじっくりとお話を聞き、本人も気付いていない「本当にやりたいこと」が明確になれば、実現させる手法は決して一つではありません。「やりたいこと」

の本質を整理し、さまざまな手法から一つの『正解』を導き出し、それを相手に選択してもらう。真の目的と方法を定め、大きな推進力を生み出す。このような地道な作業も、デザインの役割であると考えています。もちろん美術（アート）への挑戦も続けています。自然をテーマにしたアートワークを製作し、2011年にパリで個展「SEASON」を、昨年は東京で個展「BREASING」を開催し、多くの方にご来場いただきました。

自分で限界を定めなければ、デザインはあらゆる領域へ広げることができます。Flow Design Studioが目指すのは、今まで存在したことがなく、それが必要であるということにまだ誰も気付いていない、新しい価値観を誕生させることです。その一つとして『素敵な棺』の事業をスタートさせました。従来の棺は材質や彫刻で質を競っていましたが、葬式や仏壇の多様化が始まった今、棺も必ず『その人らしさ』が求められるようになります。十人十色のニーズに応えられるデザイン及び製造方法を構築し、大阪と東京にショールームを設置して、さらにメディア活用により中部・四国地方へも販売を広げていく。その戦略を進めているところです。



2011年パリ個展にて

仕事もプライベートも、 デザインが中心

休日はGMとお盆、正月くらいですが、その時々でリフレッシュはしています。先日香港と中国の工場

を回り、最後に生地市場に行きました。現在の仕事に関わるアイデアと、いつか役立つ情報を仕入れるためです。私にとってデザインのバックボーンが新たに増えることは、喜びであり、リフレッシュです。また折折、帰宅すると小学生の娘から「絵を描いて」と頼まれます。夜のうちに描き上げて枕元に置いておくと、朝目覚めたときに大喜びしてくれるので、それも楽しみの一つですね。

娘も絵を描くことが好き
なようで、山
や海に行くこ
きは必ず絵の
具と色鉛筆を
用意していま
す。その際、
私は「海や空
の色は、青だ
けじゃないよ
」
「花の色は全部
違うよ」と、教えていました。するとある日、紫・ピンク・赤のグラデーションを使った夕焼けの絵を描いて、私に見せてくれました。感動しました。上手い下手は関係なく、娘が世の中に存在するモノの色は全て違うと理解してくれたこと、その視点でこれからさまざまなモノを見てくれることが、父親として本当に嬉しかったのです。



2012年 東京個展にて

私は仕事もプライベートもデザインがベースになっています。そのため他分野の専門性を持っている人、自分には決してできない判断や決断をした人の話を聞くと、わくわくします。ガーデンシテイククラブ大阪は、仕事では出会えない経験豊富な方々の宝庫であり、ビジネス抜きのお付き合いができる貴重な場です。まだまだ若輩者ですが、これからは仲良くしていただき、いろいろなお話を聞かせていただきたいと思います。思っています。

編集 後記

新鮮な驚きを与える、
世にも珍しいラグーマンのデザイナー

ラグーマン出身のデザイナー。普通は「え？」と首をかしげる存在ですが、大宮さんと少しでもお話すれば「なるほど」と納得できるはずですよ。

そんな大宮さんの座右の銘は2つ。一つ目は「清濁併せ呑み、清だけを残す」。ラグビー部時代の「どんなに悪いパスでも必ず受け止め、次にパスを送るときは最高のパスをしろ」という教えがずつと心に残っており、これは仕事にも通じること。チームプレイを重んじる、ラグーマンならではの言葉です。

そしてもう一つが「倒れるときは前のめり」。力尽きたときは、モニターとキーボードに頭をぶつけて一歩前に倒れるぐらいの勢いで仕事をしたい、と。聞いた瞬間「それだ！」と叫んでしまいました。前だけを向き、前だけに進む大宮さんに、これ以上びつたりの言葉はありません。

しかしスピードとパワーで突進していくラグビーとは対照的に、お仕事はとて細やか。私が同窓会プランのチラシのデザインをお願いしたところ、「このプランはどういう商品で、何が目的？」と、商品そのものについて一緒に考えて下さり、目から鱗が落ちるような提案をいくつもいただきました。新しい価値を作り、感動を与えるお仕事。その姿勢にいつも勉強させてもらっています。(編集子)

GCCO REPORT

9・10月

「ヴィッセル神戸と地域貢献」

第46回メンバーズパーティー 2013年6月25日(火)

Jリーグに加盟するプロサッカー клуб「ヴィッセル神戸」代表取締役社長 清水克洋様をお迎えし、第46回メンバーズパーティーが開催されました。サッカーの収益構造やビジネスの難しさから、サッカー選手の地域貢献の在り方まで幅広くお話し頂きました。ご参加頂いた経営者の方々からは、積極的な質問が飛び交い活気溢れる場となりました。



講師 株式会社クリムゾンフットボールクラブ ヴィッセル神戸 代表取締役社長 清水 克洋様
ホスト 株式会社エクス 代表取締役社長 抱 厚志様

第47回メンバーズパーティー 2013年7月9日(火)

「アサヒビール工場見学」



毎年恒例のアサヒビール工場見学会を開催いたしました。工場見学では、ビールが出来るまでの工程や、歴史を学びました。その後は、皆さまお待ちかねの、ビール試飲会！絞り立ての「アサヒスーパードライ」に、今話題の「ドライブラック」等々、思う存分お楽しみ頂きました。お帰りの際は、千鳥足？になられている方もチラホラ……。ホストの米倉支社長からは、特別にお土産もご用意頂き、皆さまご満悦のご様子でした。来年も開催いたしますので、皆さまのご参加をお待ちいたしております。



ホスト アサヒビール株式会社 大阪統括支社 理事 支社長 米倉 淳様

第17回YEA企画 2013年7月2日(火)

「ちょっと面白いリーダーの為のお話」

～スポーツマーケティング事例より～



ミズノ株式会社 取締役
ゴルフ事業部・広報宣伝部担当
松下 真也様

大手総合スポーツメーカーのミズノ株式会社 取締役 松下真也様をお迎えし、リーダーシップ論について、熱くお話し頂きました。スポーツ業界の方はもちろん、各メディア、経営者・・・など総勢80名の方々にご参加頂きました。講演後の懇親会では、積極的に若手経営者と交流をされるなど、和気あいあいとした会になりました。後日談ですが、名刺交換された若手経営者の方々と、時間を作って面談頂いているとか……。またぜひ、お越し頂きたい方ですね。

講師 ミズノ株式会社 取締役 ゴルフ事業部・広報宣伝部担当 松下 真也様
ホスト (株)ディースタイル 代表取締役 田原 茂晴様(委員長) (株)梅酒屋 代表取締役 上田 久雄様(副委員長) 他3名

GCCO INFORMATION

ご利用頂くほどに、価値あるエグゼクティブプラン

EVENT

第48回 メンバーズパーティー

テーマ 放射線あれこれ

■タイムスケジュール

18:00～受付
18:30～講演
19:30～懇親会
20:30～終了



大阪大学名誉教授
瀧端 孟 氏

【略 歴】 平成25年8月1日現在
フチハタ ハジメ
瀧端 孟 昭和10年5月16日生 78才
昭和35年 大阪大学歯学部 卒業
昭和43年 歯学博士(大阪大学)
昭和47年 文部教官 大阪大学 教授 (歯学部 放射線学講座)
昭和62年 大阪大学総長補佐(～昭和63年3月31日)
昭和63年 大阪大学歯学部附属病院長(～平成2年3月31日)
平成 7年 大阪大学歯学部長(～平成9年1月15日)
平成 8年 医療技術参与(厚生労働省 ～平成19年1月20日)
平成 9年 名誉歯学博士(リンド大学、スウェーデン)
平成11年 大阪大学名誉教授

■日 時 / 9月13日(金) 18:30～20:30
■参加費 / 会員 ¥3,000 一般 ¥5,000
■ホスト / 大阪大学名誉教授 瀧端 孟氏
お問い合わせ等は担当・岩崎までご連絡下さいませ。

第49回 メンバーズパーティー

悔いのないお別れをするために

～エンバミングがかなえるよりよいお別れとは～

■講演者

株式会社公益社 エンバミングセンター センター長 宇屋 貴氏

■タイムスケジュール

15:20～ 集合
15:30～ 出発
16:00～ (株)公益社 千里会館 着
16:10～ 講演
17:10～ お食事&懇親会
18:30～ 終了 現地解散



■日 時 / 10月15日(火) 15:30～18:30
■参加費 / 会員 ¥3,000 一般 ¥5,000
■ホスト / 燦ホールディングス(株) 常務執行役員
株式会社 常務執行役員 池内 義彦氏
お問い合わせ等は担当・岩崎までご連絡下さいませ。

第10,11回

アクティビティ コミッティ企画

男の料理教室

お酒のアテにササッと、ご家族にふるまうために…お料理に
挑戦してみませんか?
初めての方も大歓迎、ぜひ参加くださいませ。

■日 時 / 9月20日(金) 18:30～20:30

◎ 関西だし醤油で【絶品お好み焼き】
◎ 簡単!スコたれサラダ

10月22日(火) 18:30～20:30

◎ 食欲の秋!ワインを飲みたくなるメニュー
◎ 秋の食材【簡単イタリアン】

■参加費 / 会員 ¥5,000 一般 ¥6,000 ■講師 / 料理研究家
ルイボス 佳江氏



第1回

アクティビティ コミッティ企画

テニス同好会のご案内

スポーツの秋。思いっきり汗を流して
リフレッシュしましょう!
心地よい気候の中で、一緒にテニス
を楽しみませんか?

■日 時 / 9月17日(火) 19:00～21:00
■場 所 / 江坂テニスセンター(現地集合)
■参加費 / ¥1,500～¥2,000



弁護士相談会

相続対策 連続講義 (全4回)

- 第1回目 ■ 遺産分割の基本
9月18日(水) (遺産の範囲・相続人不在・行方不明・生前贈与・寄与分・借金など)
- 第2回目 ■ 失敗する相続対策
10月16日(水) (忍び寄る甘い罠・全財産喪失)
- 第3回目 ■ 遺言書の作成 (失敗事例)
11月20日(水)
- 第4回目 ■ 相続の注意点
12月18日(水)

無料弁護士相談会

9月5日 9:00～12:00 シリウス
10月8日 9:00～12:00 シリウス

企業法務・損害賠償・家庭問題・労働問題などお気軽
にご相談下さいませ。

■ 弁護士 / 扶桑共栄法律事務所 弁護士
[予約窓口] 細見 孝二氏
Tel : (06)6343-7770
Mail : iwasaki@hol-onic.co.jp
予約担当 : 岩崎
ご予約希望の方は、上記予約窓口までご連絡下さいませ。



細見 孝二氏

スタッフ紹介

vol.31

GCCO 婚礼課 橋本ひかり

「初めまして! 橋本ひかりと申します」

今年の4月より新入社員として、GCCOの婚礼課に配属になりました。
橋本ひかりと申します。
毎日、笑顔で頑張っております!

少しずつ会員の皆様とお話できれば・・・と思っております。
こんな私ですがどうぞ、よろしくお願ひ申し上げます。

■ 趣味 ディズニー、バスケットボール、食事など
■ 生年月日 1992年8月30日

イベントのお申し込み・各種お問い合わせは

TEL : 06-6343-7770

会報に関するご意見・ご要望もお待ちしております。

〒530-0001 大阪市北区梅田2-5-25 ハービスOSAKA 6F
TEL : 06-6343-7770 FAX : 06-6343-7773

<http://www.gcco.jp/>

メールでのお問い合わせはinfo@gcco.jp

